

# 第1回 市民講座



茨木市立児童発達支援センター  
あけぼの学園地域支援 主催

## 支援の必要なこどもの未来のために ～マルトリートメントを防ぐには～

マルトリートメントとは、「不適切なかかわり」「避けたい子育て」などと訳され、日本語の「虐待」よりも広義の意味をもつ言葉です。

発達に特性のあるこどもの支援には、特性への理解と配慮が必要です。しかし、特性への理解と配慮がされない場合、不適切なかかわりが起きやすくなります。

今回は、マルトリートメントの予防を考える機会として、マルトリートメントとは何か、その理解と対策などについて、わかりやすくお話をさせていただきます。

この機会にこどもへの関わり方を考えてみませんか？皆様のご参加をお待ちしています。

講師：<sup>ますだ</sup>益田 <sup>けいすけ</sup>啓裕 先生（追手門学院大学 心理学部 准教授）

臨床心理士・公認心理師。2017年大阪大学大学院 連合小児発達学研究科 博士課程修了 博士（小児発達学）。児童福祉施設に入所するこどもの心理的支援に20年以上携わる。

### 開催日程

日時：令和6年6月28日（金）  
10:00～12:00  
場所：茨木市男女共生センター  
ローズWAM  
ワムホール（地下2階）



対象：茨木市内に在住、在勤、在学の方  
定員：先着170名  
予定：9:45 受付  
10:00 開始  
12:00 終了、アンケート記入  
申込：電話でお申し込みください。  
申込期間：5/1(水)～6/25(火) 平日9:00～17:00  
備考：有料一時保育あり（先着10名）  
対象児：1歳～小学校就学前  
※一時保育の申込は6/18(火)締切  
受付：072-626-0105 あけぼの学園地域支援まで

参加費無料